

第1層協議体からのアドバイス振り返り, 地域の取り組みについて意見交換をおこないました!

開催内容

※第1層：大崎市全域 第2層：地域自治組織単位

第1回第1層協議体推進会議において, 構成員及び地域包括支援センターからいただいたアドバイスを受け, 各地域でどのように活かしているのかを確認し, 今後はどのような取り組みにつないでいくべきか意見交換を実施した。

アドバイスを活かした取り組み

- ①心身が弱り百歳体操に来ることが難しくなった方について, 地域包括支援センターと連携し, 本人家族と協議の上, デイサービスの利用につながった。
- ②観光列車四季島のお見送りイベントを企画したところ, 高齢者から赤ちゃんまで参加され, 多世代の交流につながった。
- ③地域内の企業と連携して, 様々な関係機関と共に地域支え合い仕組みづくりを構築している。



今後に向けた取り組み

- ①地域の方が楽しく参加して交流につながる取り組みを今後も継続していきたい。
- ②心配される地域住民には民生委員が関わっていたとしても, コーディネーターの立場で生活支援をしていけるように関わっていく。
- ③地域にはつながりが薄く, 引きこもってしまう方が老若男女問わずいるため, 地域全体で支えていけるような仕組みが必要になってくる。